

2020年度 後期授業料免除説明会

＊対象者＊

- 工学部に在学中の学生
- 大学院工学府に在学中の学生
- 10月から工学府博士前期または後期課程に進学予定の学生

・生命体工学研究科に進学する方

説明会の対象ではありません！

生命体工学研究科入学手続の際に申請書を入手してください。

・入学料免除希望の方

大学院に10月入学する学生で入学料免除・徴収猶予申請の希望者は配布資料を基に申請してください。

授業料免除 申請スケジュール

説明会（自由参加）

2020年8月5日(水) 12:15～



申請受付（事前予約不要）

9月23日（水）～25日（金）8:30～17:00

※上記申請受付期間中に申請できない者は事前に必ず申し出た上で、
上記期日より前に提出すること。申請受付期間以後の申請受付は行いません。

選考結果揭示

12月中旬頃（予定）



※問い合わせは、必ず学生本人が行ってください。
学生係窓口での質問・メールによる質問を受付けます。

注意事項

- ・提出書類に不備がある場合、九工大メールで連絡します。毎日確認しましょう。
- ・不備が解消されない場合は申請取下げとなりますので、注意してください。
- ・質問のメールが大量に届き、埋もれてしまうことがあります。現時点で質問がある場合は、できる限りこの説明会の中でお尋ねください。説明の後で、質疑応答の時間を取ります。

授業料免除の申請

学部・大学院、入学年により、必要な手続きが異なります。

学部生 2020年度入学者	高等教育修学支援新制度（給付奨学金+授業料免除）
学部生 2019年度以前入学者	・高等教育修学支援新制度（給付奨学金+授業料免除） ・大学独自の授業料免除（救済措置）
大学院生	大学独自の授業料免除

授業料免除の申請

スライドごとに対象となる方を色付きで表示しています。
自分に必要な手続きかどうか確認しましょう。

対象外の手続きは灰色で表示されます。

高等教育修学支援新制度

2020年度から始まった「高等教育修学支援新制度」で支援の対象となった方は、給付奨学金*と授業料減免が受けられます。

※学部生のみ対象。大学院生は対象外です

給付奨学金*			授業料減免
	自宅通学	自宅外通学	
第1区分	29,200円/月	66,700円/月	全額免除
第2区分	19,500円/月	44,500円/月	2/3免除
第3区分	9,800円/月	22,300円/月	1/3免除

*日本学生支援機構の「給付奨学金」を指します(以下同様)

高等教育修学支援新制度

2020年度から始まった「高等教育修学支援新制度」で支援の対象となった方は、給付奨学金と授業料減免が受けられます。

※学部生のみ対象。大学院生は対象外です

給付奨学金



授業料減免

▲2019年度以前入学生のみ対象

これまで給付奨学金に採用されたことのない場合は、
「給付奨学金」と「授業料減免」それぞれの申請手続きが必要です。

高等教育修学支援新制度

2020年度から始まった「高等教育修学支援新制度」で支援の対象となった方は、給付奨学金と授業料減免が受けられます。

※学部生のみ対象。大学院生は対象外です

給付奨学金

- ・成績基準・家計基準などによる審査が行われます。
- ・住民税非課税世帯 及び それに準ずる世帯 の学生が対象です。

授業料減免

- 【2020年度入学者】
支援区分（第1～3区分）による免除
- 【2019年度以前入学者】
 - ・支援区分（第1～3区分）による免除
 - ・従来の授業料免除（**救済措置**）



授業料減免

申請手続きの説明

	授業料免除に関する手続き	給付奨学金に関する手続き※2
学部生 2020年度入学者	【前期に授業料免除を申請し、給付奨学金に採用された方】 提出する書類はありません ・ A様式2 (※1) の提出が必要です 【前期に申請していない方】または 【前期に授業料免除・給付奨学金を申請したものの不採用となった方】 ・ A様式1 ・ 給付奨学金申請書類一式 などの提出が必要です	【採用された方（第1～3区分）】 在籍報告（4・7・10月）と 継続願提出（12月頃）を行います 【不採用だった方※3】または 【申請したことがない方】 給付奨学金の新規申請が必要です 【申請要件を満たさず、申請できない】 授業料免除の対象となりません ※3これまでに給付奨学金を申請して不採用となった方は、10月に再度申請することができます。 【審査の対象となる所得】 2020年9月までの申請：2018年の所得 2020年10月～の申請：2019年の所得

※1 A様式2は工学部ホームページからダウンロードできます

※2 学部生（2020年度入学者）は「授業料免除」の手続きと「給付奨学金」の手続きを両方行う必要があります

A様式1 記入方法

学部 2020年度入学者

学部 2019年度以前入学者

大学院

(A様式1)

高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定に関する申請書

授業料免除申請の受付番号

提出日 年 月 日

九州工業大学長 殿

私は、貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定を申請します。
※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

所属学部				学生番号			
申請者	フリガナ			入学年月	年	月	入学
	氏名			学年	年次		
	生年月日	(西暦) 年 月 日	日生	(歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村					
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間 (※該当者のみ)		(学校名)		(期間/月数) 年 月 ~ 年 月 / 月			
過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。				ある ・ ない			

日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報
(いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)
※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること

☐ 予約採用候補者・在学予約採用申請者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば受付番号)】	
☐ 在学採用申請者 【給付奨学金の申込の受付番号】	

以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。	確認欄
この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。	□
授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。	□
現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。	□

受付番号：
書類受付後に交付します

過去に本制度の…

「高等教育修学支援新制度」は2020年から開始された制度です。
該当する方はいませんので、空欄のままとしてください

「在学採用申請者」に✓
受付番号は未記入でOK

それぞれ確認し、✓



A様式2 記入方法

学部 2020年度入学者

学部 2019年度以前入学者

大学院

A様式2

高等教育の修学支援制度による授業料減免の認定継続に関する申請書

授業料免除申請の受付番号

年 月 日

九州工業大学校長 殿

私は貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料減免の継続を申請します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ			入学年月	年 月 入学
	氏 名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
現住所	〒 都道府県 市区町村				
所属学部・学科等				学籍番号	
学 年					
日本学生支援機構の給付型奨学金に関する情報					
	給付奨学金の奨学生番号				
以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。					確認欄
この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。					☐
授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。					☐

受付番号：
前期授業料免除と同じ



	授業料免除に関する手続き	給付奨学金に関する手続き※2
学部生 2019年度 以前入学者	【前期に授業料免除を申請した方】 ・ A様式2 (※1) ・ 後期分チェックリスト (※1) ・ 所得証明書 ・ チェックリストで「はい」に○をした事項に関する証明書類などの提出が必要です 【前期に申請していない方】 ・ A様式1 ・ 給付奨学金申請書類一式 ・ 令和2年度授業料免除申請書 ・ 後期分チェックリスト ・ 所得証明書 ・ チェックリストで「はい」に○をした事項に関する証明書類などの提出が必要です	【採用された方（第1～3区分）】 在籍報告（4・7・10月）と継続願提出（12月～）を行います 【不採用だった方※3】 給付奨学金の新規申請ができます 【申請したことがない方】 給付奨学金の新規申請が必要です 【申請要件を満たさず、申請できない】 本学独自の救済措置（2019年度以前入学者のみ対象）のみ申請できます ※3 これまでに給付奨学金を申請して不採用となった方は、10月に再度申請することができます。 【審査の対象となる所得】 2020年9月までの申請：2018年の所得 2020年10月～の申請：2019年の所得

※1 A様式2・後期分チェックリスト等は工学部ホームページからダウンロードできます

※2 学部生（2020年度入学者）は「授業料免除」の手続きと「給付奨学金」の手続きを両方行う必要があります



	授業料免除に関する手続き	給付奨学金に関する手続き※2
大学院生	【前期に授業料免除を申請した方】 ・後期分チェックリスト（※1） ・所得証明書 ・チェックリストで「はい」に○をした事項に関する証明書類などの提出が必要です	現在対象外
	【前期に申請していない方】 ・令和2年度授業料免除申請書 ・後期分チェックリスト ・所得証明書 ・チェックリストで「はい」に○をした事項に関する証明書類などの提出が必要です	

※1 前期に申請を行った方は、後期分チェックリスト等を工学部ホームページからダウンロードできます

大学独自の授業料免除について

【対象】

- ・学部生（2019年度以前入学者のみ）
- ・大学院生

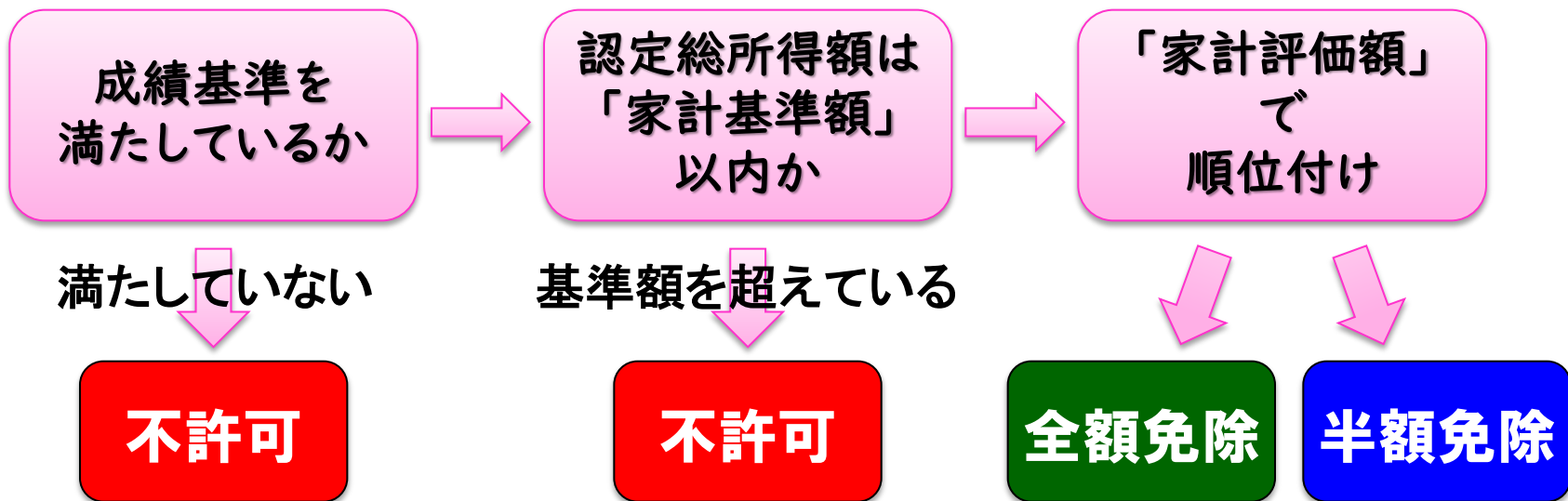
※次のスライドから「大学独自の授業料免除」の説明に入ります。

※2020年度入学の学部生は対象となりません。

※学部生対象の「給付奨学金」の新規申込みについては、
最後に説明を行います。

授業料免除適合者の判定について

1. 全申請学生を「成績基準」に適合しているか確認
 2. 全申請学生を「家計基準」に適合しているか確認
- 「成績」「家計」いずれも適合する学生を「家計評価額」で順位付け



成績基準（原則、留年者・修業年限を超えている学生は除く）

学部2年生	成績評点 1.9 以上、修得単位 36 単位以上
学部3年生	成績評点 1.9 以上、修得単位 72 単位以上
学部4年生	成績評点 1.9 以上、修得単位 110 単位以上
博士前期1年	博士前期課程入試成績が AまたはB 評価
博士前期2年	成績評点 2.5 以上
博士後期	博士後期課程入試成績が AまたはB 評価

成績評点（前年次までの合計）＝

$$\frac{(\text{秀・優の単位数}) \times 3 + (\text{良の単位数}) \times 2 + (\text{可の単位数}) \times 1}{\text{取得単位数の合計}}$$

取得単位数の合計

成績基準（緩和措置）

- ・学部学生で、母子家庭、生活保護世帯の場合
- ・家計支持者が6ヶ月以内に死亡・被災した場合
- ・経済的困窮度が著しく高く、特別の事情のある場合

【対象】

大学の成績が以下の表中の単位を満たしており、
かつ、**平均点が70点以上**の者

区 分	2年次生	3年次生	4年次生
工学部	36単位	72単位	110単位

家計基準・家計評価・順位付け

- ①「家計基準」に適合しているかを確認
- ②適合する学生のみ「家計評価額」により順位付けを実施
予算の範囲内で上位から全額免除、半額免除を決定

認定総所得額

認定総所得額が
家計基準額を
超えている場合は
家計基準不適合(不許可)

世帯全員の
所得合計

—

特別控除額

<

家計基準額

家庭事情に応じて
《例》

母子・父子世帯	99万円
障害者1名につき	99万円
私立大学自宅生の就学者	133万円
長期療養者	療養費実費

在籍課程・世帯人数に応じて
《例》

学部4人世帯	175万円
学部5人世帯	189万円
博士前期4人世帯	192万円
博士後期4人世帯	266万円



1. 申請書を提出する際は2枚(後期分、申請者控)すべてを提出すること。
2. 申請書の本人、保証人の印鑑は同一印は認められません。

<後期> (日本人用)
入学科免除・入学科徴収猶予・授業料免除申請書

九州工業大学長 殿
☐ 入学科免除 ☐ 入学科徴収猶予 ☒ 授業料免除を申請します。
 申請内容に事実と相違があった場合は、免除又は徴収猶予の許可を取り消されても異議はありません。また選考にあたり、私の所定の成績を選考資料として使用されることに同意します。選考の結果、不許可もしくは不承認となった場合は、大学が指定する期日までに納付することを約束します。

提出日:平成30年 9 月 日

本人自署
 氏名 工大 太郎
 住所 北九州市戸畑区仙水町 1-2-3
 学部に所属する 工学部 工学系 1類
 学科専攻 工学専攻 1年 学生番号 18100000 旧学生番号
 携帯番号 090 (1234) 5678 通学区分 ☐ 自宅 ☒ 自宅外
 独立生計 ☐ 該当する

保証人
 氏名(自署) 工大 花子
 住所 福岡市博多区博多町博多 3-4-5
 関係 父(母) 住所 福岡市博多区博多町博多 3-4-5
 申請理由(本人自署) ※本人の立場で誰がどのよう理由のために免除申請が必要か、具体的な家族状況を記入すること。基礎年(前1年)に家族状況が学費負担者であった父親が平成29年5月に病気で死亡しました。母は、祖母の介護をしているため、働くことができません。現在は、祖母の年金、親戚からの援助を受け、また預金を切り崩しながら家計を賄っており、兄も県外の大学に在学中で、妹は地元の公立高校に通っていますが、今年は大学受験を控えており、就学費用が多くなります。是非とも入学科免除と授業料免除をお願いします。

◎家族状況調査書 ※(注)日本学生支援機構第一種・第二種等、貸与奨学金は記入しないでください。
 給付型 平成29年度受給 奨学金 (☐ 有 ☒ 無) H 年 月 ~ H 年 月 奨学金名 年間受給額 (円)

続柄	年齢	氏名 (カナ)	職業	在職期間	※大学記入欄 (併記しない)	給与収入	給与外収入	所得
①本人		社会人学生・日本学術振興会採用者のみ欄記入						
②父		工大 吾郎 (コウダイゴロウ)	死別					
③母	50	工大 花子 (コウダイハナコ)	無職					
④祖母	70	工大 桂子 (コウダイケイコ)	無職					
⑤		()						
⑥		()						

続柄	年齢	(カナ)氏名	学校名	種別	学年	区分	通学区分	昨年度授業料免除状況 (国立大学のみ)	前年度	後年度	正規年額
兄	19	(コウダイイロウ) 工大 一郎	△△大学	大学	2	☒ 国 ☐ 公 ☐ 私	☒ 自宅 ☐ 公 ☐ 私 ☐ 自宅外	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無		535 円
妹	17	(コウダイヨシコ) 工大 良子	■高校	高校	3	☐ 国 ☐ 公 ☐ 私	☒ 自宅 ☐ 公 ☐ 私 ☐ 自宅外	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無		
		()				☐ 国 ☐ 公 ☐ 私	☐ 自宅 ☐ 公 ☐ 私 ☐ 自宅外	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無		
		()				☐ 国 ☐ 公 ☐ 私	☐ 自宅 ☐ 公 ☐ 私 ☐ 自宅外	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☐ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無		

※種別は、[小学]・[中学]・[高校]・[大学]・[高専]・[専大]・[専短]から選択、記入してください。

※大学記入欄 (何も記入しないでください。)

通学区分 ☐ 自・ ☐ 外	生活保護 ☐ 世帯人員	学力基準 ☐ 入・ ☐ 授(可・ ☐ 否)・徴収猶予(可・ ☐ 否)
独立生計 ☐ 長期療養	申請区分 ☐ 一般・ ☐ 特別	学力特例 ☐ 有(可・ ☐ 否)・ ☐ 無
母子父子 ☐ 家計別居	収入基準 ☐ 学部 ☐ 博士前期 ☐ 博士後期	評定平均 入試成績 単位数 平均点 成績率
障害者 ☐ 災害額		

- ・授業料免除のみ申請をされる方は、授業料免除のみ☒
- ・大学院へ10月進学予定の方で、入学科免除、又は徴収猶予の申請もされる方は、入学科免除・入学科徴収猶予も☒

署名・押印はそれぞれ本人が行う

申請理由は学生本人が記入(保護者による記入は不可)

- ・給付型奨学金の受給有無を記入
- ・貸与型奨学金は記入しないでください

同一生計の家族を記入(次のページ参照)

- ・「就学者以外」と「就学者」を分けて記入
- ・予備校に通っている場合は「就学者以外」としてください

障害者のいる世帯	続柄() ☐ 心身障害・ ☐ 要介護・ ☐ 原爆被爆 手帳番号()	長期療養者のいる世帯	治療費年額 () (円)
火災等の被災世帯	被災日 (H 年 月 日) 被災名() 被災額() (円)	家計支持者 別居のいる世帯	別居期間 (H 年 月 ~ H 年 月) 別居に伴う支出額 () (円)

前回の授業料免除申請	☐ した・ ☒ していない	入学科免除等申請 (本年度新入生のみ)	☐ している・ ☒ していない
------------	--	---------------------	--

1. ☐ は、該当する項目に ☒ を記入してください。
2. 欄に大学で記入しますので、記入しないでください。
3. この申請書は、申請受付時に全部(3枚)を提出し、印鑑(本人、保証人)は2枚目(後期分)も押印してください。

同一生計・別生計

「同一生計」とは

- ・同居している家族全員、実家に住んでいる家族全員
- ・単身赴任している家族
- ・自宅外で生活している就学者
(実家から遠い学校に通うため一人暮らしの兄弟姉妹) など

別居かつ別生計の家族(兄弟姉妹や祖父母等)がいる場合

その方の住所が違うことを証明できる書類が必要

(住民票、運転免許証、公共料金領収書など)

同居している場合は、別生計であると認めません。

所得(課税)証明書

市県民税所得(課税)額証明書

証明第 C100-009065 号

氏 名
住所(現況)
(1月1日現在)

現在発行される最新のもの
(令和元年分)

住民税の非課税・課税の有無の分かるもの

令和元年分		円		円		令和2年度		円		
合計所得金額		¥3,668,000		所得控除額計		課税標準額		¥1,300,000		
給 与	3,668,000	社会保険料 配 偶 者 扶 養 基 礎	807,585 330,300 900,300 330,300	内 訳	総所得金額	1,300,000		市 民 税	所得割	64,200
					上記以外の 所得金額等	0	均等割		3,500	
							所得割		42,800	
							均等割		2,000	
							本人該当		0	
					控除対象配偶者	有り			減免額	0
扶養親族（人）	老人	同居	特定	その他	年少	計	県 民 税	調 整 控 除	9,200	
	0	0	2	0	0	2				
(控除対象配偶者を除く)										
要										
給 与 収 入		¥5,263,098								

この部分の「給与収入」金額を記入する
所得者すべてについて証明書等が必要



1. 申請書を提出する際は2枚(後期分、申請者控)すべてを提出すること。
2. 申請書の本人、保証人の印鑑は同一印は認められません。

<後期> (日本人用)
入学科免除・入学科徴収猶予・授業料免除申請書

九州工業大学長 殿
下記の理由により、☐ 入学科免除 ☐ 入学科徴収猶予 ☒ 授業料免除 を申請します。
申請内容に事実と相違があった場合は、免除又は徴収猶予の許可を取り消されても異議はありません。また選考にあたり、私の所定の成績を選考資料として使用されることに同意します。選考の結果、許可もしくは半額免除となった際は、大学が指定する期日までに納付することを約束します。

提出日: 平成30年 9 月 日

本人(自署) 氏名 工大 太郎 学部/専攻 工学 研究科 1類 携帯番号 090 (1234) 5678 通学区分 ☐ 自宅 ☒ 自宅外

住所 北九州市戸畑区仙水町 1-2-3 独立生計 ☐ 該当する

保証人 氏名(自署) 工大 花子 父 夫 母 住居 福岡市博多区博多町博多3-4-5 電話番号: (092) (1234) (5678) (9101) (2345) (6789) (1011) (1212)

申請理由(本人自署) ※本人の立場で誰がどのよう理由のために免除申請が必要か、具体的な家族状況を記入すること ☐ 基準日前1年以内の家族状況変化あり
学資負担者であった父親が平成29年5月に病気で死亡しました。母は、祖母の介護をしているため、働くことができません。現在は、祖母の年金、親戚からの援助を受け、また預金を切り崩しながら家計を賄っており、兄弟も県外の大学に在学中で、妹は地元の公立高校に通っていますが、今、就学費用が多くなります。是非とも入学科免除と授業料免除をお願いいたします。

「給与収入」

「給与外収入」の
収入すべて
退職金・保険金
など含む

様式一①

収入状況調査書 (※千円未満切り捨て) 単位: 千円

区分	続柄	① 本人	② 父	③ 母	④ 祖母	⑤	⑥
給与収入	給料・アルバイト						
	年金(老齢・遺族・障害等)				1,200		
	児童手当(0歳~中学生)						
	児童扶養手当等						
	失業給付金						
給与収入	生活扶助費						
	()						
給与収入合計							
給与外収入	営業等						
	農・林・水産業						
	家賃・地代						
	利子・配当						
	養育費・親戚等の援助				355		
臨時所得	()						
	保険金・退職金等 (受取 H 年 月)						
臨時所得	()						
	受取 H 年 月						
給与外収入合計					355		
※大学記入欄(臨時所得チェック)		入・授	入・授	入・授	入・授	入・授	入・授

金額は千円未満
切り捨てて記入する

◎家族状況調査書 ※ (注) 日本学生支援機構第一種・第二種等、貸与奨学金は支給対象外

給付型 平成29年度受給 奨学金 () 有 ☒ 無 ☐ H 年 月 ~ H 年 月 月 受給期間

続柄	年齢	氏名 (カナ)	職
①本人		社会人学生・日本学術振興会採用者のみ欄記入	
②父		工大 吾郎 (コウダイ ゴロウ)	死
③母	50	工大 花子 (コウダイ ハナコ)	無職
④祖母	70	工大 桂子 (コウダイ ケイコ)	無職
⑤		()	
⑥		()	

続柄	年齢	(カナ) 氏名	学校名	種別	学年	区分	通学区分	昨年度授業料免除状況 (国立大学のみ)	前 期	後 期	正規年額
兄	19	(コウダイ イチロウ) 工大 一郎	△△大学	大学	2	☒ 国 ☐ 国	☒ 自宅 ☐ 公 ☐ 私	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	535 千円
妹	17	(コウダイ リョウ) 工大 良子	■高校	高校	3	☒ 国 ☐ 国	☒ 自宅 ☐ 公 ☐ 私	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	

※ 種別は、[小学]・[中学]・[高校]・[大学]・[高専]・[専高]・[専大] から選

※「給与収入」「給与外収入」それぞれの記入方法は次ページ以降

◎特別世帯

母子・父子世帯 父無: ☒ 死別 ☐ 生別 (H 29 年 5 月) 理由: (病気のため)
母無: ☐ 死別 ☐ 生別 (H 年 月) 理由: ()

続柄 ()
☐ 心身障害 ☐ 要介護 ☐ 原爆被害

障害者の 手帳番号 ()

長期療養者のいる世帯

続柄 ()
病名 ()
治療期間 (H 年 月 ~ H 年 月)
治療費年額 (千円)
続柄 ()
病名 ()
治療期間 (H 年 月 ~ H 年 月)
治療費年額 (千円)

家計支持者
別居のいる世帯

別居期間 (H 年 月 ~ H 年 月)
別居に伴う支出額 (千円)

前回の授業料免除申請 ☐ した ☒ していない

入学科免除等申請 (本年度新入生のみ) ☐ している ☒ していない

1. ☐ は、該当する項目に ☒ を記入してください。
2. ☐ は、欄外で記入しますので、記入しないでください。
3. この申請書は、申請受付時に全部(3枚)を提出し、印鑑(本人、保証人)は2枚目(後期分)も押印してください。

収入の区分・証明書「給与収入」

学生本人の収入

- ・アルバイト・家庭教師・TA・RA
- ・日本学術振興会研究奨励金 など

給与収入

給与、失業保険、年金（遺族年金、障害者年金含む）、児童手当 など

- ・市区町村発行の所得（課税）証明書
- +
- ・令和元年分 源泉徴収票
- ・雇用保険受給資格者証
- ・年金の源泉徴収票 など

給与外収入

自営業、農業、家賃・地代、一時金（保険金、退職金含む） など

- ・市区町村発行の所得（課税）証明書
- +
- ・令和元年分 確定申告書
- ・保険金支払通知書
- ・退職金支給通知書 など

給与収入と給与外収入両方ある方、複数の収入がある方は**すべての証明書が必要**
この他、「生活方法申告書」などの提出が別途必要となる場合があります。



令和元年分

令和元年分 給与所得の源泉徴収票

給与収入がある者

支払 を受ける 者	住所又は居 所	東京都千代田区大手町1-3-3		氏 名	(受給者番号)	
					(フリガナ) ヲクザイ タロウ	
				名	この金額を記入する 国税 太郎	
種 別	支 払 金 額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源 泉 徴 収 税 額		
給与・賞与	内 千 円 6 0 0 0 0 0 0	円 5 5 0 0 0 0 0	千 円	内 千 円	1 1 5 9 7 8 2	
控除対象配偶者 の有無等	配偶者特別 控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)	障害者の数 (本人を除く。)	社会保険料 等の金額	生命保険料 の控除額	地震保険料 の控除額
有 無 従有 従無	老人	特 定 老 人	特 別	千 円	千 円	千 円
○		1	1	3 6 9 6 7 3		
(摘要) 住宅借入金等特別控除可能額				国民年金保険料等の金額	配偶者の合計所得	千 円
居住開始年月日					個人年金保険料の金額	千 円
妻:花子 子:一郎 子:二郎					旧長期損害保険料の金額	千 円
扶養 16歳 未満 の 親 族 等	未 成 年 者	外 国 人	死 亡 退 職	災 害 者	乙 種	本人が障害者 特 別
						寡 婦 寡 婦 勤 一 特 労 般 別 学 夫
中途就・退職						
就職 退職 年 月 日						
30 12 31						
受給者生年月日						
30 12 31						
払 者	氏名又は名称					
	〇〇商事 株式会社					
整 理 欄	①		②		3 1 5 - 1	

扶養されている者

2019年中に就職・退職
した方は日付を確認

同一生計者が就職または退職した場合

2019年1月から2020年10月1日までの間に
就職した方（10月1日までに就職予定含む）

市区町村発行の所得証明書、源泉徴収票に加えて

「◇勤務及び給与証明書」を提出してください。

退職した方（10月1日までに退職予定含む）

市区町村発行の所得証明書、源泉徴収票に加えて

「◇退職及び退職金支給証明書」

「雇用保険受給資格者証」・・・失業保険受給中の場合

「◇退職金及び雇用保険に関する申立書」

・・・退職金・失業保険いずれも無支給の場合

収入の区分・証明書「給与外収入」

学生本人の収入

- ・アルバイト、・家庭教師、・TA ・ RA、
- ・日本学術振興会研究奨励金 など

給与収入

給与、失業保険、年金（遺族年金、障害者年金含む）、児童手当 など

- ・市区町村発行の所得（課税）証明書
+
- ・令和元年分 源泉徴収票
- ・雇用保険受給資格者証
- ・年金の源泉徴収票 など

給与外収入

自営業、農業、家賃・地代、一時金（保険金、退職金含む） など

- ・市区町村発行の所得（課税）証明書
+
- ・令和元年分 確定申告書
- ・保険金支払通知書
- ・退職金支給通知書 など

給与収入と給与外収入両方ある方、複数の収入がある方は**すべての証明書が必要**
この他、「生活方法申告書」などの提出が別途必要となる場合があります。



給与外収入、雑所得などがある者

学部 2020年度入学者

学部 2019年度以前入学者

大学院

令和元年分の所得税及び復興特別所得の確定申告書B (FA0029)

令和元年分

第一表

「所得金額」の各項目の該当する項目を「給与外収入」欄に記入（「給与」を除く）

所得の種類	所得金額	所得の種類	所得金額
1 給与所得	231,500,000	11 雑所得	7,847,700
2 退職所得	1,345,000	12 雑所得	3,901,400
3 不動産所得	5,600,000	13 雑所得	18,820,000
4 配当所得	8,850,000	14 雑所得	3,412,000
5 公的年金等	7,845,000	15 雑所得	3,456,000
6 その他	1,200,000	16 雑所得	1,235,800
7 雑所得	6,000,000	17 雑所得	1,512,879,000
8 雑所得	1,100,000	18 雑所得	1,512,879,000
9 雑所得	5,000,000	19 雑所得	1,512,879,000
10 雑所得	7,720,000	20 雑所得	1,512,879,000
21 雑所得	3,000,000	21 雑所得	1,512,879,000
22 雑所得	6,765,000	22 雑所得	1,512,879,000
23 雑所得	1,904,300	23 雑所得	1,512,879,000
24 雑所得	1,825,000	24 雑所得	1,512,879,000
25 雑所得	2,150,000	25 雑所得	1,512,879,000
26 雑所得	3,200,000	26 雑所得	1,512,879,000
27 雑所得	1,000,000	27 雑所得	1,512,879,000
28 雑所得	1,340,000	28 雑所得	1,512,879,000
29 雑所得	3,800,000	29 雑所得	1,512,879,000
30 雑所得	5,000,000	30 雑所得	1,512,879,000

平成25年分の所得税及び復興特別所得の確定申告書B (FA0073)

第一表

第一表・第二表の両方が必要

所得の内訳

所得の種類	所得金額	所得の種類	所得金額
1 給与所得	5,600,000	11 雑所得	1,143,500
2 退職所得	6,000,000	12 雑所得	6,120,000
3 不動産所得	7,200,000	13 雑所得	1,485,000
4 配当所得	1,650,000	14 雑所得	8,160,000
5 公的年金等	2,845,000	15 雑所得	0
6 その他	1,900,000	16 雑所得	1,235,800
7 雑所得	1,000,000	17 雑所得	1,512,879,000
8 雑所得	1,000,000	18 雑所得	1,512,879,000
9 雑所得	1,000,000	19 雑所得	1,512,879,000
10 雑所得	1,000,000	20 雑所得	1,512,879,000

所得の内訳

所得の種類	所得金額	所得の種類	所得金額
1 給与所得	5,600,000	11 雑所得	1,143,500
2 退職所得	6,000,000	12 雑所得	6,120,000
3 不動産所得	7,200,000	13 雑所得	1,485,000
4 配当所得	1,650,000	14 雑所得	8,160,000
5 公的年金等	2,845,000	15 雑所得	0
6 その他	1,900,000	16 雑所得	1,235,800
7 雑所得	1,000,000	17 雑所得	1,512,879,000
8 雑所得	1,000,000	18 雑所得	1,512,879,000
9 雑所得	1,000,000	19 雑所得	1,512,879,000
10 雑所得	1,000,000	20 雑所得	1,512,879,000



1. 申請書を提出する際は2枚(後期分、申請者控)すべてを提出すること。
2. 申請書の本人、保証人の印鑑は同一印は認められません。

＜後期＞ (日本人用)
入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除申請書

九州工業大学 工学部 工学系 1類 入学料免除 ☐ 入学料徴収猶予 ☐ 授業料免除 ☒ を申請します。
 下記の理由により、☐ 入学料免除 ☐ 入学料徴収猶予 ☒ 授業料免除を申請します。
 申請内容に事実と相違があった場合は、免除又は徴収猶予の許可を取り消されても異議はありません。また選考にあたり、私の所定の成績を選考資料として使用されることに同意します。選考の結果、許可もしくは半額免除となった場合は、大学が指定する期日までに納付することを約束します。

提出日: 平成30年 9 月 日
 基準日: 平成30年 10月 1日現在

本人(自署)	工学部 工学系 1類	学科 専攻	学年 1年	学生番号	旧学生番号
氏名	工大 太郎	携帯番号	090 (1234) 5678	通学区分	☐ 自宅 ☒ 自宅外
住所	北九州市戸畑区仙水町 1-2-3				
保証人	工大 花子	父	母	住所	福岡市博多区博多町博多 3-4-5
申請理由 (本人自署)	※本人の立場で誰がどのよう理由のために免除申請が必要か、具体的な家族状況を記入すること ☐ 基準日前1年内に家族計画変あり 学費負担者であった父親が平成29年5月に病気で死亡しました。母は、祖母の介護をしているため、働くことができません。現在は、祖母の年金、親戚からの援助を受け、また預金を切り崩しながら家計を賄っております。 兄も県外の大学に在学中で、妹は地元の公立高校に通っていますが、今年は大学受験を控えており、 就学費用が多くなります。是非とも入学料免除と授業料免除をお願いします。				

◎家庭状況調査書 ※ (注) 日本学生支援機構第一種・第二種等、貸与奨学金は記入しないでください。

給付型	平成29年度受給	受給期間	奨学金名	年間受給額
奨学金	(☐ 有 ☒ 無)	H 年 月 ~ H 年 月		円
本人	続柄	年齢	氏名 (カナ)	職業
				在職期間
				※大学記入欄 (併記記入してください)
				給与収入
				給与外収入
				非課税

臨時所得とは、退職金・保険金・資産の譲渡による所得及び山林所得等をいいます。
 ただし、保険金のうち、死亡に係る生命保険金は収入に含めないで記入しないでください。

臨時所得については、授業料免除と入学料免除・入学料徴収猶予で算入する期間が異なります。
 授業料免除は、6ヶ月以内(2020年4月以降)の所得を計上します。
 入学料免除・入学料徴収猶予は、入学前1年以内(2019年10月以降)における所得を計上します。

臨時所得については、必ず支給日を記入してください。

◎収入状況調査書 (※千円未満切り捨て) 単位: 千円

区分	続柄	① 本人	② 父	③ 母	④ 祖母	⑤	⑥
給与収入	給料・アルバイト						
	年金 (老齢・遺族・障害等)				1,200		
	児童手当 (0歳~中学生)						
	児童扶養手当等						
	失業給付金						
	生活扶助費						
給与外収入	給与収入合計				1,200		
	営業等						
	農・林・水産業						
	家賃・地代						
	利子・配当						
	養育費・親戚等の援助				355		
臨時所得	保険金・退職金等 受取 H 年 月						
	() 受取 H 年 月						
給与外収入合計					355		

大学記入欄 (臨時所得チェック)

入・授	入・授	入・授	入・授	入・授	入・授
-----	-----	-----	-----	-----	-----

◎特別世帯 (※千円未満切り上げ) 単位: 千円

母子・父子世帯	父無: ☒ 死別 ☐ 生別 (H 29 年 5 月) 理由: () 母無: ☐ 死別 ☐ 生別 (H 年 月) 理由: ()	長期療養者のいる世帯	続柄 () 病名 ()
障害者のいる世帯	続柄 () 手帳番号 () 続柄 () 手帳番号 ()		治療期間 (H 年 月 ~ H 年 月)
被災等の被災世帯	被災日 (H 年 月) 災害名 () 被災額 ()		治療費年額 ()
	被災日 (H 年 月) 災害名 () 被災額 ()		治療費年額 ()
家計支持者	別居期間 (H 年 月 ~ H 年 月)	別居に伴う支出額 ()	

前回の授業料免除申請 ☐ した ☒ していない
 入学料免除等申請 (本年度新入生のみ) ☐ している ☒ していない

☐ は、該当する項目に ☒ を記入してください。
☐ は、該当する項目に ☐ を記入してください。

3. この申請書は、申請受付所に全部(3枚)を提出し、印鑑(本人、保証人)は2枚目(後期分)も押印してください。



1. 申請書を提出する際は2枚(後期分、申請者控)すべてを提出すること。
2. 申請書の本人、保証人の印鑑は同一印は認められません。

＜後期＞ (日本人用)
入学科免除・入学科徴収猶予・授業料免除申請書

九州工業大学長 殿
下記の理由により、☐ 入学科免除 ☐ 入学科徴収猶予 ☒ 授業料免除 を申請します。
申請内容に事実と相違があった場合は、免除又は徴収猶予の許可を取り消されても異議はありません。また選考にあたり、私の所定の成績を選考資料として使用されることに同意します。選考の結果、不許可もしくは半額免除となった場合は、大学が指定する期日までに納付することを約束します。

提出日: 平成30年 9 月 日
基準日: 平成30年 10月 1日現在

本人(自署)	氏名	工大 太郎	学部に所属する	1類	学科専攻	工学	学年	1年	学生番号	18100000	旧学生番号	
住所	北九州市戸畑区仙水町 1-2-3											
保証人	氏名(自署)	工大 花子	続柄	父	住所	福岡市博多区博多町博多 3-4-5						
	電話番号	△△△ (△△△) △△△△										

申請理由(本人自署) ※本人の立場で誰がどのような理由のために免除申請が必要か、具体的な家族状況を記入すること ☐ 基準日前1年内に2次計画変換の学費負担者であった父親が平成29年5月に病気で死亡しました。母は、祖母の介護をしているため、働くことができません。現在は、祖母の年金、親戚からの援助を受け、また預金を切り崩しながら家計を賄っており、兄も県外の大学に在学中で、妹は地元の公立高校に通っていますが、今年は大学受験を控えており、就学費用が多くなります。是非とも入学科免除と授業料免除をお願いします。

◎家庭状況調査書 ※(注) 日本学生支援機構第一種・第二種等、貸与奨学金は記入しないでください。

給付型奨学金	平成29年度受給	受給期間	奨学金名	年間受給額
(☐ 有・ ☒ 無)	H 年 月 ~ H 年 月			円

続柄	年齢	氏名(カナ)	職業	在職期間	※大学記入欄(併記記入してください)	年間受給額	非課税
①本人		社会人学生・日本学術振興会採用者のみ右欄記入			給与収入 給与外収入		☐
②父		工大 吾郎 (コウダイ ゴロウ)	死別				☐
③母	50	工大 花子 (コウダイ ハナコ)	無職				☐
④祖母	70	工大 桂子 (コウダイ ケイコ)	無職				☐
⑤		()					☐
⑥		()					☐

続柄	年齢	氏名(カナ)	学校名	種別	学年	区分	通学区分	昨年度授業料免除状況(国立大学のみ)	前年度	後年度	正規年額
兄	19	工大 一郎 (コウダイ イチロウ)	△△大学	大学	2	☒ 国 ☐ 私	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無			535 円
妹	17	工大 良子 (コウダイ リョウコ)	■高校	高校	3	☒ 国 ☐ 私	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無	☒ 全免 ☐ 半免 ☐ 一部 ☐ 無			

※ 種別は、[小中]・[高専]・[大学]・[高専]・[専大]・[専大]

※ 大学記入欄(何も記入しないでください。)

通学区分	☐ 自・ ☐ 外	生活保護	☐	世帯人員	
独立生活	☐ 長期療養	申請区分	☐ 一般・ ☐ 特別		
母子父子	☐ 家計別居	収入基準	☐ 学部・ ☐ 博士前期・ ☐ 博士後期		
障害者	☐ 災害額				

特別控除に該当する項目があれば記入
所定の証明書類の提出が必要

◎収入状況調査書 (※千円未満切り捨て) 単位: 千円

区分	続柄	① 本人	② 父	③ 母	④ 祖母	⑤	⑥
給与収入	給料・アルバイト						
	年金(老齢・遺族・障害等)				1,200		
	児童手当(0歳~中学生)						
	児童扶養手当等						
	失業給付金						
給与外収入	生活扶助費						
	()						
	給与収入合計				1,200		
	営業等						
	農・林・水産業						
給与外収入	家賃・地代						
	利子・配当						
	養育費・親戚等の援助				355		
	()						
	給与外収入合計				355		

※ 大学記入欄(臨時所得チェック)

入・授	入・授	入・授	入・授	入・授	入・授
-----	-----	-----	-----	-----	-----

◎特別世帯

母子・父子世帯	父無: ☒ 死別・ ☐ 生別(H 29 年 5 月)	理由: ()	続柄()	治療期間(H 年 月 ~ H 年 月)
障害者のいる世帯	母無: ☐ 死別・ ☐ 生別(H 年 月)	理由: ()	続柄()	治療費年額 () 円
火災等の被災世帯	続柄()	理由: ()	続柄()	治療期間(H 年 月 ~ H 年 月)
	続柄()	理由: ()	続柄()	治療費年額 () 円
	続柄()	理由: ()	続柄()	治療期間(H 年 月 ~ H 年 月)
	続柄()	理由: ()	続柄()	治療費年額 () 円

前回の授業料免除申請 ☐した・☒していない

金額は千円未満
切り上げて記入する

1. ☐ は、該当する項目に ☒ を記入してください。
2. ☐ は、欄外に記入しますので、記入しないでください。
3. この申請書は、申請受付時に全部(3枚)を提出し、印鑑(本人、保証人)を2枚(後期分)3枚(前期分)にしてください。



必要書類は「チェックリスト」で確認すること

様式③ 授業料免除等に関するチェックリスト (後期分)

下記内容に相違ありません。 提出日 平成 30 年 月 日

学生番号	氏名	携帯番号	受付番号
1	平成30年度後期授業料免除を申請しますか。	□は い→2へ □いいえ(後期申請を取り下げます)→質問は終わりです。 このまま提出してください。	
2	平成30年度前期に申請をしましたか。	□は い→3へ □いいえ(新規申請をします)→A・C・Dへ	
3	平成30年度前期の申請書記載内容に変更はありますか。(平成30年4月2日以降)	□は い(変更申請をします)→A・B・Dへ □いいえ(継続申請をします)→Aへ	

◆提出書類◆

A【後期申請者全員が提出するもの】

□授業料免除等に関するチェックリスト(本用紙【様式③】)

□「所得証明書」または「(非)課税証明書」(市区町村発行の原本で「付」記載のないもの)

※平成30年度(平成29年度)全項目証明(所得金額および住民税の非課税・課税の有無の分かるもの)が必要

※就学者を除く同一生計の家族、同居者全員が必要(独立生計者は本人分も提出) 合計人数 人

B【前期から変更があった人】

□平成30年度後期入学科・徴収猶予・授業料免除申請書【様式①】(受付時に窓口にて記載修正)

□各自の変更状況に応じた必要書類

区分	回答 ※○印で囲むこと	必要書類	発行先等
① 給与所得者(会社員など)で、平成30年4月2日～平成30年10月1日に就職した(する)人	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票【写】 ・勤務及び給与証明書	勤務先 様式⑧
② 平成30年4月2日以降退職した人がある。	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票【写】 ・退職及び退職金支給証明書 ・雇用保険受給資格者票【写】 (失業保険受給者のみ)	前勤務先 様式⑨ 職業安定所

C【後期から新規で申請する人】

□平成30年度後期入学科・徴収猶予・授業料免除申請書【様式①】

□アルバイト等の収入状況調査書【様式④】(学部一年生と三年生次編入生は不要)

※アルバイト収入が103万円以上ある人は、収入金額のわかる書類(給与明細等)

□奨学金受給確認書【様式⑤】(学部一年生は不要。他大学から入学の大学院一年生は「奨学金受給証明書【様式⑥】」)

□各自の状況に応じた必要書類

区分	回答 ※○印で囲むこと	必要書類	発行先等
① 給与所得者(会社員など)で、①-1平成29年12月以前から現在まで勤務している人がある。	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票【写】	勤務先
② 給与外所得者(自営業、農業者)がいる	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票【写】 ・勤務及び給与証明書	勤務先 様式⑧
③ 平成29年1月以降退職した人がある。	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票【写】 ・退職及び退職金支給証明書 ・雇用保険受給資格者票【写】 (失業保険受給者のみ)	前勤務先 様式⑨ 職業安定所

全員提出

後期申請時には、継続して申請する場合と取り下げを行う場合のいずれについても、必ず「授業料免除等に関するチェックリスト(後期分)(本用紙【様式③】)」を提出してください。

D【該当者が提出するもの】

※基準日(平成30年10月1日)の状況で記入してください。

※後期新規申請者のうち、①～⑬で「はい」と答えた方は、該当する箇所の必要書類を提出してください。

※前期申請をした者のうち、平成30年4月2日以降で以下の項目に変更があれば「はい」と答え、該当する箇所の必要書類を提出してください。

区分	回答 ※○印で囲むこと	必要書類	発行先等
① 年金(老齢・厚生・遺族・障害・企業等)を受給している人がある。	はい・いいえ	・年金決定(改定)通知書【写】 (または、金額のわかるもの)	日本年金機構等
② 15～59歳で無職の人(就学者は除く)がいる。	はい・いいえ	・無職申立書	様式⑩
③ 児童手当・児童扶養手当等を受給している人がある。	はい・いいえ	・児童手当支払通知書【写】 ・児童扶養手当証書【写】	市区町村
④ 下記期日以降、臨時的な所得(保険金・退職金・資産の譲渡等)があった人がある。	はい・いいえ	・平成29年分確定申告書(第一・二表)【写】または平成29年分市(町)県民税申告書【写】 (または金額のわかる書類)	税務署
⑤ 生活保護受給世帯である。	はい・いいえ	・平成29年分保護(変更)決定通知書【写】	市区町村
⑥ 生別した父母がいる世帯(母子父子家庭)である。	はい・いいえ	・養育費に関する申立書	様式⑪
⑦ 障害者・要介護者・原簿被爆者のいる世帯である。	はい・いいえ	・障害者手帳【写】 ・介護保険被保険者証等【写】 ・被爆者健康管理手帳【写】	市区町村
⑧ 6ヶ月以上にわたる療養中で、今後も引き続き治療が必要な人がある世帯である。	はい・いいえ	・医師の診断書 ・領収書(診断書疾病のみ)【写】 ・長期療養者に係る医療費支出調 ・高額医療費等の補てんがある場合は、金額のわかるもの	医療機関 " 様式⑫ 各機関
⑨ 火災等の被災世帯である。 ※保険金や賠償等で補てんされた金額は控除対象になりません。	はい・いいえ	・被災証明書【写】 (または被災証明書) ・被災金額証明書等【写】 ・保険金支払通知書等【写】	市区町村 様式⑬ 市区町村 保険会社
⑩ 主たる家計支持者が別居している世帯である。 ※別居先都合によるもの	はい・いいえ	・主たる家計支持者の別居(単身赴任等)に係る支出状況報告書 ・家賃光熱費等の領収書	様式⑭
⑪ 高校生以上の兄弟がいる。	⑪-1 就学者(高校生、大学生、専門学校生) ※人数 人 ※予備校、職業訓練校等は含まない。 ⑪-2 就学者以外で別居、別生計 ※人数 人	・兄弟姉妹等の在学状況及び授業料免除状況証明書	様式⑯ (在学校)
⑫ 同一生計家族の年間収入合計金額が100万円を下回っている世帯である。	はい・いいえ	・住民票など住所がわかるもの(運転免許証の「住」や公共料金の請求書の「住」) ※余白に続柄・氏名を記入する	生活方法申告書
⑬ 大学院生で、独立して生計を営んでいる。	はい・いいえ	・平成29年分源泉徴収票等 ・健康保険証【写】 ・世帯全員の住民票	勤務先 " 市区町村

過去に申請を行ったことがある学生も該当する証明書の提出が必要



大学独自の授業料免除について

「大学独自の授業料免除」の説明は以上です。

書類提出について

- ・ 提出は学生係窓口でも、郵送でも受け付けます。
- ・ 書類や記入の不備により、受理できないということがないよう気をつけること。
- ・ 10月1日に就職予定、9月30日までに退職予定の方がいる場合など受付日に提出できない書類は、その書類のみ、後日提出すること。
- ・ 書類受付後、必要に応じて別途書類の提出を依頼することがあります。
- ・ **原則、家庭状況調書の内容については、その裏付けとなる証明書、申立書、コピー等の書類が必ず必要です。**

申請書の配布について①

- ・申請書類は学生係窓口で配布します。
- ・前期に授業料免除を申請していない方（または学部2020年度入学者で前期に授業料免除・給付奨学金を申請したものの不採用となった方）で、学校に来ることができない方は資料請求を行ってください。
- ・前期に授業料免除を申請した方は、様式を工学部ホームページからダウンロードできます。



<https://www.tobata.kyutech.ac.jp/faculty/exemption/#014>

申請書の配布について②

【資料請求先】〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1
九州工業大学工学部学生係

【資料請求の際に同封するもの】

1. 返信用封筒（角形2号、学生の住所氏名を記し、250円分の切手を貼ったもの）※
2. 請求内容がわかるメモ（以下の項目を記載したもの）
 - ・学籍番号・氏名・携帯番号
 - ・請求する書類（授業料免除申請書／給付奨学金申請書※ など）
 - ・給付奨学金の申請状況（学部生）（採用／不採用／新規申請など）

※2019年度以前入学者で、前期に授業料免除を申請しておらず、給付奨学金を新規申請する方は封筒が2枚必要です（授業料免除用1枚＋給付奨学金用1枚）

工学部HPから各種様式がダウンロードできます

入学希望の方へ		在学生の方へ		卒業生の方へ		企業の方へ		地域・一般の方へ	
学部案内	大学院	入試・入学案内	研究者紹介	キャンパスライフ	事務部	お問い合わせ			



九州工業大学工学部 > 事務部

事務部
教務係
大学院係
学生係
総務係
お問い合わせ

事務部



● 教務係

- 学生証の交付について
- 各種手続（休学・復学・退学等）について
- 各種証明書発行手続きについて（在学生用）
- 各種証明書発行手続きについて（卒業生用）



● 大学院係

- 学生証の交付について
- 各種手続（休学・復学・退学・履修登録・早期修了・長期履修等）について
- 各種証明書発行手続きについて（在学生用）
- 各種証明書発行手続きについて



● 学生係

- 福利厚生施設
- 学生教育研究災害保険（学研災）
- 学生寮
- **授業料免除について**
- 日本学生支援機構奨学金
- 各種奨学金

学生係

授業料免除について

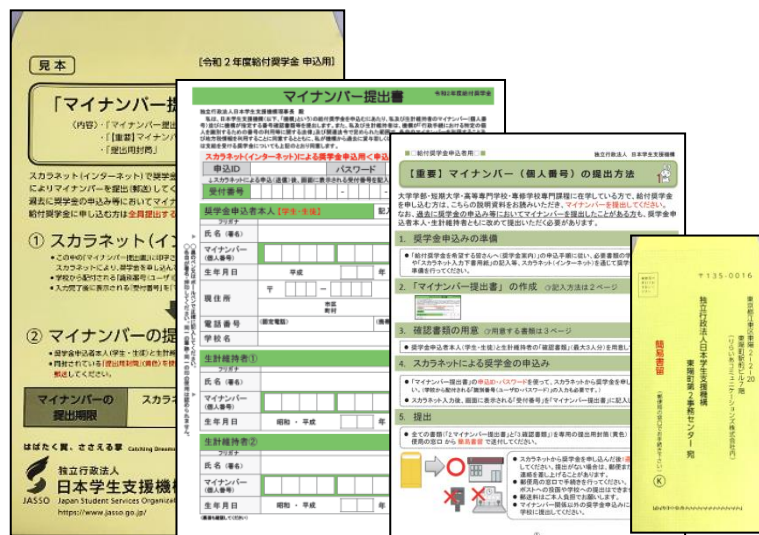
日本学生支援機構 給付奨学金

申請手続きの説明

1. 給付奨学金案内

2. マイナンバー提出書のセット

- ・「マイナンバー提出書」
- ・「【重要】 マイナンバー（個人番号）の提出方法」
- ・「提出用封筒」（黄色）



1.大学への入学時期等に関する資格

- ・ 高校卒業から大学入学まで
3年以上経過していないこと など

2.在留資格等に関する資格

法定特別永住者・「永住者」「日本人の配偶者等」
または「永住者の配偶者等」である人・「定住者」
であって、将来永住する意思がある人

▶ 詳細

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html>



学年	基準
1年次	次の1～3のいずれかに該当すること。 1: 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること、又は、入試成績が入学者の上位2分の1の範囲に属すること 2: 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること 3: 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること
2年次以上	次の1・2のいずれかに該当すること。 1: GPAが在学する学部等における上位2分の1の範囲に属すること 2: 修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること

※ただし、在学中の学業成績が「廃止」の区分に該当する場合は採用されません

家計基準（収入基準・資産基準）

学生本人と生計維持者が、収入基準・資産基準のいずれにも該当する必要があります

基準

- 収入基準
- 【第1区分】
学生本人と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること
 - 【第2区分】
学生本人と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上25,600円未満であること
 - 【第3区分】
学生本人と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上51,300円未満であること

資産基準

学生本人と生計維持者（2人）の資産額（※）の合計が 2,000万円未満（生計維持者が1人のときは1,250万円未満）であること

※資産とは、現金やこれに準ずるもの（投資用資産として保有する金・銀等、預貯金、有価証券の合計額を指し、土地等の不動産は含みません）

1. 申請書類の受取り

9月以降（予定）

2. 「給付奨学金確認書」

「スカラネット入力準備用紙（コピー）」の提出

「**給付奨学金確認書**」記入例を確認しながら、記入・署名・押印をして、提出してください。

インターネットで申込みを行う前に、入力に必要な情報をあらかじめ「給付奨学金案内」に綴じ込まれている「**スカラネット入力準備用紙**」へ記入し、学生係に提出してください。

3. スカラネット入力用ID・PWの受取り

スカラネット（申込み画面）入力に必要なユーザID・パスワードを受け取ってください。

※提出書類の確認後、九工大メールで通知します。

4.「スカラネット」での申込み入力

必要事項を記入した「スカラネット入力準備用紙」を見ながら、
期限までにインターネットで申し込みます。

※申込画面は1画面あたり30分の時間制限があります。

①申込入力用ホームページにアクセス

②ID・パスワードの入力

③申込内容の入力

④申込内容の確認・送信

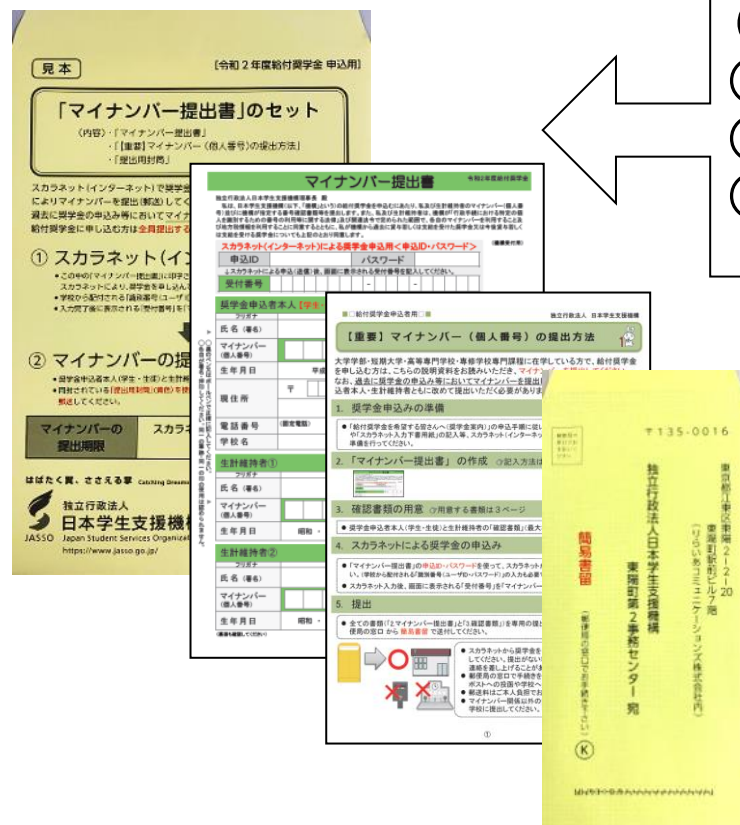
申込内容をよく確認して、間違いが無ければ[送信]ボタンを押してください。[送信]ボタンを押すことにより、入力された情報がJASSOへ送られます。

⑤受付番号の確認と申込内容の印刷

受付番号が表示されれば、申込みは正常に終了しています。必ず受付番号は「スカラネット入力準備用紙」に控えるか、印刷・スクリーンショット等で残してください。

5. マイナンバー提出書の作成・提出

(1) 同封物の確認



(同封物)

- ①「マイナンバー提出書」
- ②「【重要】マイナンバー(個人番号)の提出方法」
- ③ 提出用の封筒

■ 提出期限 :

スカラネットで奨学金を
申し込んだ後1週間以内

■ 提出方法 :

郵便局の窓口に行き、
簡易書留で郵送する。

※ 提出先は学校ではありません。

申込みの流れ⑤

(2) マイナンバー提出書を記入する

マイナンバー提出書 令和2年度給付奨学金

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
貴は、日本学生支援機構(以下、「機構」という)の給付奨学金を申込むに当たり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号識別番号等を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方自治体等を利用することに同意するとともに、私が機構から送付に賛同するは支給を受けた奨学金又は今後受取を要するは支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

スカラネット(インターネット)による奨学金申込用<申込ID・パスワード> (郵便受付用)

申込ID	パスワード
スカラネットによる申込(送付)後、画面に表示される受付番号を記入してください。	
受付番号	

奨学金申込者本人【学生・生徒】 記入日 年 月 日

フリガナ
氏名(署名) 

マイナンバー(個人番号)

生年月日 平成 年 月 日

現住所 平 市 区 町 丁目 番 号 郵便番号

電話番号 (固定電話) (携帯電話)

学校名

生計維持者① (注)スカラネット(インターネット)で入力する生計維持者と同様に

フリガナ
氏名(署名) 

マイナンバー(個人番号)

生年月日 昭和・平成 年 月 日

生計維持者② (注)スカラネット(インターネット)で入力する生計維持者と同様に

フリガナ
氏名(署名) 

マイナンバー(個人番号)

生年月日 昭和・平成 年 月 日

(署名も捺印してください)

○本提出書の提出期限は、令和2年10月15日(金)までです。

同封されている「マイナンバー(個人番号)の提出方法」を確認しながら、記入・署名・押印してください。

「マイナンバー提出書」に記載されているスカラネットによる申込ID・パスワードは入力の際に利用します。
受付番号は、スカラネット入力後に記入してください。

(3) ①番号確認書類、②身元確認書類を用意する

- ・「【重要】マイナンバー(個人番号)の提出方法」をよく読み、
①番号確認書類と、②身元確認書類を用意すること(A4用紙にコピー)
- ・用意する書類が分からないときは、コールセンターに電話して相談すること

マイナンバー提出に関する専用コールセンター
TEL: 0570-001-237 (平日9:00~18:00)

①申込者本人と生計維持者の 番号確認書類	②申込者本人の身元確認書類
次のいずれか 1 点 ・マイナンバーカード裏面(コピー) ・通知カード表面(コピー) ・マイナンバーが記載されている住民票の写し(原本またはコピー)	「ア」又は「イ」の氏名と生年月日があるページのコピー ア. 次のいずれか 1 点 「マイナンバーカード表面」「パスポート」「運転免許証」 「在留カード」「特別永住者証明書」「障害者手帳」 「写真付の学生証※1」 等 イ. 次のいずれか 2 点 「健康保険証」「学生証(写真なし)※1」「在学証明書※1」 「年金手帳」「戸籍謄本または戸籍抄本」 「住民票の写しまたは住民票記載事項証明書※2」 等

※1 氏名と生年月日の両方の記載が必要です。

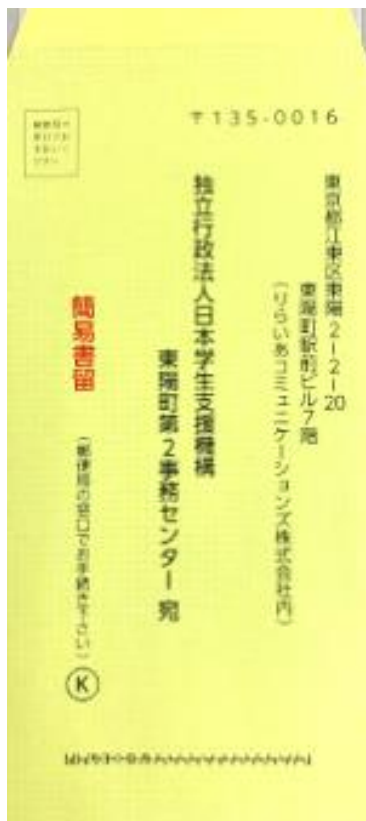
※2 番号確認書類として「通知カード」を提出する場合に限り、2点必要な身元確認書類の1点として住民票を提出することができます。

申込みの流れ⑦

(4) 郵便局の窓口に行き、簡易書留で送付する

専用の提出用封筒に①～③を封入します。

- ① マイナンバー提出書(マイナンバー、署名を記入)
- ② 番号確認書類(申込者本人と生計維持者分 **各1点**)
- ③ 身元確認書類(申込者本人分 **1点**又は**2点**)



(封筒裏面)

提出物に不足等がないことを確認し、
氏名と住所を記入します。

※提出前に確認してください。
☐ 提出書は全て記入されていますか。
☐ 提出書と確認書類は全て同封されていますか。

氏 名	
生 月	
年	
郵便番号	市区町村

※ポストに投函しないでください。
必ず、郵便窓口で簡易書留のお手続きをしてください。
※提出書と確認書類以外の書類は、同封しないでください。

■提出期限 : スカラネットで奨学金を
申し込んだ後、1週間以内

■提出方法 :
郵便局の窓口に行き、簡易書留で郵送する。
※提出先は学校ではありません。

採用（10月）初回振込は12月

誓約書の提出（12月～1月頃）

適格認定（学業）（毎年春頃）

適格認定（家計）（毎年夏頃）

在籍報告（毎年4・7・10月）



進学資金シミュレーター

「進学資金シミュレーター」の「給付奨学金シミュレーション」では、新しい給付奨学金制度の対象になるかどうかを調べることができます。

◆給付奨学金シミュレーション（学生向け）

いくつかの質問に答えることで、給付奨学金を受けることができる年収の目安を簡単に知ることができます。

◆給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け）

世帯の年収等を答えることで、給付奨学金を受けることができるかを詳細に知ることができます。

ご利用にあたって不明な点や詳しい利用方法については、機構のホームページ掲載「給付奨学金シミュレーションかんたんガイド（学生向け）」「給付奨学金シミュレーションご利用の手引き」をご覧ください。



<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

申請書の配布について①

【配布時期】 9月以降の見込みです

- 申請書類は学生係窓口で配布します。
- 学校に来ることができない方は資料請求を行ってください。

申請書の配布について②

【資料請求先】〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1
九州工業大学工学部学生係

【資料請求の際に同封するもの】

1. 返信用封筒(角形2号、学生の住所氏名を記し、250円分の切手を貼ったもの)※
2. 請求内容がわかるメモ(以下の項目を記載したもの)
 - ・学籍番号・氏名・携帯番号
 - ・請求する書類(授業料免除申請書／給付奨学金申請書※ など)
 - ・給付奨学金の申請状況(学部生のみ)(採用／不採用／新規申請など)

※2019年度以前入学者で、前期に授業料免除を申請しておらず、給付奨学金を新規申請する方は封筒が2枚必要です(授業料免除用1枚＋給付奨学金用1枚)

さいごに

- ・提出書類に不備がある場合、九工大メールで連絡します。毎日確認しましょう。
- ・不備が解消されない場合は申請取下げとなりますので、注意してください。
- ・質問のメールが大量に届き、埋もれてしまうことがあります。現時点で質問がある場合は、できる限りこの説明会の中でお尋ねください。これから質疑応答の時間を取ります。